

7 / 13 ( 火 )      オンライン 所 員 研 究 会

当研究所では所員の研究発表や意見交換のための所員研究会を開催しております。  
研究者向けの研究会ですが、一般の参加もできますので、興味のある方は是非お越しください。



2021年 / 7 / 13 TUE 15:00~16:00

# 戦後の大都市への人口移動の決定要因

(田村一軌・保科寛樹 と共著)

**発表者** 八田 達夫 AGI理事長/所長



**主 催** 公益財団法人アジア成長研究所  
(北九州市小倉北区大手町11-4 北九州市大手町ビル「ムーブ」6階)

**参加料** 無料      **言 語** 発表・資料ともに日本語

## 概 要

高度成長期以来、地方から大都市への人口移動の増減は経済成長率の増減と密接な関係を持ってきた。本稿では、この人口移動の要因として、次の諸変数の相対的重要性を計量的に分析する。

- ① 地方の人口の減少(いわゆる余剰人口の枯渇)、
- ② 都市と地方の賃金差及び一人当たり社会資本ストックの差の縮小
- ③ 失業率の地域間比率の変動

本稿の分析は、要因②が、人口移動の変化の大部分を、要因③が、短期的な景気変動によって生じる補完的な部分を説明することを明らかにする。さらに、①の説明力はないことも示す。

1970年初頭から強力に打ち出された「国土の均衡ある発展政策」が、農業保護や地方への公共投資の増大を通じて、地方の賃金と一人あたり社会資本ストックを、大都市に比べて相対的に引き上げた。これが、1970年以後大都市への人口移動の劇的な縮小をもたらし、経済成長率の急激な低下を招いたと考えられる。



## オンライン (ZOOM) で開催いたします。

※インターネット環境とPCやスマートフォン、タブレットが必要です。

お申し込み

詳細はこちら →



お名前・ご所属・お電話番号を明記の上、下記アドレスへメールを送信してください。

[office@agi.or.jp](mailto:office@agi.or.jp)

開催前日までにこちらよりご参加用URLをメールにてお送りします。

【お問合せ先】公益財団法人アジア成長研究所 (AGI) 担当：谷村 TEL 093-583-6202 E-mail: asia@agi.or.jp

※ご記入いただいた個人情報は、当研究所業務に関する情報提供・運営管理に活用させていただき、第三者に提供することはありません。